

帯 広 市 文 化 賞  
帯 広 市 文 化 奨 励 賞  
帯 広 市 功 勞 者  
帯 広 市 教 職 員 功 勞 者

昭 和 4 8 年 度

# 受 賞 者 紹 介

帯 広 市  
帯 広 市 教 育 委 員 会

# 帯 広 市 文 化 賞



野 原 輝 一  
(野 原 水 嶺)

■ 長年にわたり、短歌活動を通じて郷土を中心とする日本人の情操を高め、中城ふみ子をはじめとし、多くの歌人を育て文化の向上進展に努めた。

■ 長年にわたり、歌会ならびに短歌雑誌「辛夷」の発行を続けるとともに、作品の添削指導、講師派遣など地域文化の振興に貢献した。

1. 短歌辛夷社代表 (昭和21年創刊代表)
2. 短歌辛夷社 帯広市文化奨励賞授賞 (昭和40年)
3. 短歌結社「潮音」選者 (昭和40年)
4. 著書 歌集「花序」「本籍地」  
随筆集「散石集」

# 帯広市文化奨励賞



鈴木 富夫  
(鈴木 八駿郎)

- 長年にわたり、句道を修め地道な創作活動から、風土にねざした水準の高い作品を発表している。
- 市民文芸を提唱し、その実現をはかるとともに、編集委員をつとめ、さらに市民劇場運営委員として芸術文化の推進につとめている。

1. 俳誌「寒雷」「海程」同人
2. 十勝俳句連盟幹事長
3. 著書 第1句集 「轆轤」  
第2句集 「方円」
4. 北海道社会教育委員協議会長より永年勤続賞  
授賞（昭和48年）
5. 帯広市社会教育委員長
6. 帯広市議会議員

# 帯広市文化奨励賞



## 伊 藤 政 太 郎

(伊 藤 岳 峯)

- 鍼灸マッサージ業のかたわら詩吟の道を修め、総伝正師範の称号をうけ、1,000余名の子弟の育成につとめ、吟道の隆盛をもたらした。
  
- 詩吟テープによる吟詠指導、各種点字物の出版、北海道名詩篇のレコード吹き込みなど地域のみならず、中央にても意欲的な活動を続けている。

1. 日本詩吟学院岳風会帯広支部総指導部長
2. 昭和43年北海道代表として、詩吟舞踊「龍虎」の吟士として出演  
(東京国立劇場)
3. 点字愛吟漢詩集、日本詩吟学院詩吟教典の点字訳全4巻出版に協力。